

No. 551
2017年
6月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03)3851-6100 Fax (03)3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 2017年秋季シンポジウム (第77回)

日 程：2017年9月13日(水)

場 所：関西大学 千里山キャンパス (大阪府吹田市
山手町) 第4学舎4号館3階4301教室

実行委員長：大西匡光 (大阪大学)

● 2017年秋季研究発表会

日 程：2017年9月14日(木)～15日(金)

場 所：関西大学 千里山キャンパス (大阪府吹田市
山手町) 第4学舎2号館および同4号館

実行委員長：木村俊一 (関西大学)

● 研究部会・グループ開催案内

〔不確実性環境下の意思決定モデリング〕

部会 URL：<http://www.oit.ac.jp/or/>

・第12回 (事前予約制)

日 時：2017年6月3日(土) 14:00～17:00
(13:30開場)

場 所：大阪工業大学梅田キャンパス 301会議室
(大阪市北区茶屋町50)

<https://www.oit.ac.jp/rd/access/index.html>

テーマと講師：

- (1) 「提携の実現に制限のある協力ゲーム」
楠木祥文 (大阪大学)

従来の提携形ゲームではプレイヤーのすべての提携が実現可能であると仮定されているが、現実には種々の要因によって実現が不可能な提携が存在する。そのような状況を扱うために、分割、コミュニケーション構造、許可構造などの実現可能な提携を表す種々の提携構造が提案されている。本講演では、最も良く研究されている提携構造である弱閉集合システムとその特殊形に限定して、提携構造を伴うゲームの研究について紹介する。

(2) 「プロジェクト・リスクの対策効果の定量化について」

福田裕一 (発表者, 金沢学院大学), 桑野裕昭 (金沢学院大学)

プロジェクト・リスク・マネジメントにおけるリスク対策の現状および問題点を指摘する。その問題解決

のため、リスク対策の効果を定量的に表現するための数理モデルを提案する。さらに、この数理モデルを用いて、リスク対策の対象とすべきプロジェクト・リスクを定量的に選択する手法について述べる。

問合せ先：幹事 中西真悟 (大阪工業大学)

E-mail: nakanisi.oit@gmail.com

〔危機管理と防衛のOR〕

・第3回

日 時：2017年6月8日(木) 15:00～18:00

場 所：政策研究大学院大学研究会室4A

港区六本木7-22-1 (電話) 03-6439-6000

<http://www.grips.ac.jp/>

テーマと講師：

- (1) 15:00～16:20

「臨海部のオリンピック会場への観戦客輸送のための直通バスの導入効果」

田中健一 (慶應義塾大学)

- (2) 16:30～17:50

「東京オリンピックメインスタジアムへの観戦客の徒歩流動モデル」

鳥海重喜 (中央大学)

問合せ先：幹事 片山隆仁

E-mail: katayama@ksj.biglobe.ne.jp

〔待ち行列〕

部会 URL：<http://www.orsj.or.jp/queue/>

・第269回

日 時：2017年6月17日(土) 14:00～17:00

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西8号館 (W)
809号室

テーマと講師：

- (1) 「ネット炎上のモデル化と対策」

会田雅樹 (首都大学東京)

- (2) 「マルコフモデルによる救急自動車の最適配備について」

稲川敬介 (秋田県立大学)

問合せ先：幹事 佐久間 大 (防衛大学校)

E-mail: sakuma@nda.ac.jp

● 新宿 OR 研究会

〔第369回〕

日 時：2017年6月20日(火) 12:00～14:00

講 師：矢島安敏氏 (オリックス株式会社)

テーマ：「最近のビッグデータ活用ビジネス」

場 所：OR学会事務局会議室

(千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F)

<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>

参加費：2,000円 (昼食代を含みます。事前にメールにてお申込みください。)

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 他学協会協賛案内

* OR学会が、共催・協賛・後援する大会やシンポジウムの情報です。参加費など、詳しくは主催学会にお問合せください。

・第19回日本感性工学会大会

日 時：2017年9月11日(月)～13日(水)

場 所：筑波大学東京キャンパス (文京区大塚3-29-1)

主 催：日本感性工学会

協賛学会参加費：日本感性工学会会員価格に準ずる

WEB： <http://www.jske.org/taikai/jske19/>

・2017年秋季全国研究発表大会

日 時：2017年9月21日(木)～22日(金)

場 所：岩手県立大学アイーナキャンパス・いわて県民情報交流センター (アイーナ)

主 催：経営情報学会

協賛学会参加費：経営情報学会会員価格に準ずる

WEB： http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_taikai/2017_fall/

・第60回自動制御連合講演会

日 時：2017年11月10日(金)～12日(日)

場 所：電気通信大学 (東京都調布市)

主 催：計測自動制御学会

WEB： <http://www.sice.or.jp/rengo60/>

● 公募案内

* 詳細は、各大学のWEBおよび、OR学会WEBの「教員公募案内」をご覧ください。

・東海大学 情報通信学部 経営システム工学科

採用職種・人員：特任講師または特任助教1名、常勤(任期あり) * 着任後5か年度以内に、教育・研究業績に応じて専任への任用変更予定

所属：情報通信学部経営システム工学科 (勤務地：高輪キャンパス)

着任時期：2018年4月1日

専門分野：システム工学、オペレーションズリサーチ、情報システム工学

担当授業科目：システム工学、オペレーションズリサーチ、データベース、プログラミング、コンピュータリテラシー、卒業研究等、ならびに現代教養科目等

応募資格：(1) 博士の学位 (日本における博士の学位と同等と認められる外国の学位を含む) を現に有するか、着任までに確実に取得できること、(2) 研究業績について、直近の5年間における査読付き学術論文が3件以上あること、又は同等の業績を有すること、(3) 本学の建学の精神を尊重し、熱意を持って教育にあたることのできること

必要提出書類：(1) 履歴書 (氏名、生年月日、学位称号、本務勤務先および職名、現住所、学歴、職歴、学会および社会における賞罰、資格等を記載)、(2) 研究業績リスト (著書、論文、学術集会発表、学協会・教育・啓発活動等を記載)、(3) 主要な論文3編の別刷またはコピー、(4) これまでの研究概要と今後の研究計画、(5) 教育経験と着任後の教育への抱負

応募締切：2017年8月31日(木) 必着

書類提出先：〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23 東海大学 情報通信学部 経営システム工学科 主任 (封筒に「教員応募書類」と朱書のうえ簡易書留で郵送のこと)

選考結果の通知：応募者本人に通知

問合せ先：書類提出先03-3441-1171

その他：選考過程で面接や模擬授業を行うことがあります。

2017年度第2回 ORセミナー 『地理情報システム入門』

開催趣旨：フリーのGISソフト「QGIS」を使って、国勢調査をはじめとする地理空間データを可視化、分析する方法を紹介します。実際の現場で、地理空間データを利用しようとする、そもそもどのようなデータが整備されているのか、どうやってそのデータを入手するのか、など最初から躓くことも多いと思います。本セミナーは、実務や研究で地理空間データを利用しようと考えている方にとって、最適なイントロダクションとなるでしょう。事前にQGISをインストールしたパソコンをご持参いただければ、実行しながら確認できます。（ダウンロードサイト：<http://qgis.org/ja/site/forusers/download.html>）

日 時：2017年6月17日（土）10:00～17:30
会 場：(株)構造計画研究所 本所新館（地下1階レクチャールーム）
 〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3
 TEL: 03-5342-1065 東京メトロ丸の内線「新中野」駅1番出口 徒歩約1分
<http://www.kke.co.jp/corporate/map/tokyo2.html>

コーディネーター・司会：中央大学 鳥海重喜
講 師：東京大学 貞広幸雄，東京海洋大学 渡部大輔，中央大学 鳥海重喜
定 員：60名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

プログラム：(敬称略)

- 10:00～10:05 開催の挨拶 司会：鳥海重喜
- 10:05～10:55 (S1)「地理情報システムの概略」 講師：貞広幸雄
地理情報システムとは？/地理情報システムでできること/活用事例
- 11:05～11:55 (S2)「地理空間データの基礎知識」 講師：貞広幸雄
測地系・座標系/データモデル/標準地域メッシュ
- 13:00～13:50 (S3)「QGIS入門」 講師：渡部大輔
基本的な操作方法/国勢調査データの入手/可視化
- 14:00～14:50 (S4)「QGISによる空間解析」 講師：渡部大輔
検索・集計/バッファ分析/ボロノイ図/レイヤー分析
- 15:20～16:10 (S5)「QGISによる総合演習」 講師：渡部大輔
ストーリー仕立て（例えば、防災）の演習
- 16:20～16:50 (S6)「地理情報システムの活用事例」 講師：貞広幸雄
地理情報システムを活用した事例研究の紹介
- 16:50～17:10 (S7)「地理情報システムとOR」 講師：鳥海重喜
ORの分野で地理情報システムがどう役立つか
- 17:10～17:20 閉会の挨拶 司会：鳥海重喜
アンケート記入

参加費（テキスト代込み）：正・賛助会員（協賛学会員を含む）5,000円，学生会員1,000円，学生非会員1,500円，非会員20,000円。

ORセミナー参加者特典：正会員でない賛助会員/非会員/学生非会員がご入会される場合，入会金は無料となり，かつ，2017年度の年会費は免除されます。参加申込みメールに「ORセミナー参加者特典」利用による入会希望とお書き添えください。

申込方法：メールタイトル「第2回ORセミナー参加申込」として，お名前，ご所属先，正会員/賛助会員/協賛学会員/学生会員/学生非会員/非会員，お支払い予定日を記入してください。ご所属先宛の請求書が必要な場合，その旨お書きください。メール送信先：日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

申込およびお振込み締切：2017年6月9日（金）
振込先：みずほ銀行 根津支店（店番号235）普通1530801
口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

協賛学会（正会員と参加費同額）：日本経営工学会（JIMA），日本品質管理学会（JSQC），日本信頼性学会（REAJ），研究・イノベーション学会（JSRPIM），日本設備管理学会（SOPE-J），経営情報学会（JASMIN），プロジェクトマネジメント学会（SPM）

2017年度年会費納入のお願い

2017年度（2017年3月1日～2018年2月28日）年会費の請求書を11月に発送しました。このうちよのちの払込取扱票は、2017年1月以降もご使用可能です。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名＋個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

年会費専用振込み口座

みずほ銀行	根津支店（店番号235）普通1124744 口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 （株）ニホンオペレーションズリサーチ がっかい
郵便振替口座	00190-6-79492 口座名：（公社）日本オペレーションズ リサーチ学会
ゆうちょ銀行	〇一九（ゼロイチキユウ）（店番号019） 当座 0079492 口座名：（公社）日本オペレーションズ リサーチ学会

年会費（不課税） 正会員 14,400円
学生会員 5,000円
シニア会員 7,200円
*手数料は払込人様ご負担でお願いします。
*お名前はフルネームでお書きください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。

年会費の口座振替（正会員）

年会費自動振替の方は2017年1月20日に「2017年度年会費」を引き落としさせていただきました。

2017年3月ご卒業の学生会員の方へ

- 1) **ご就職により正会員として会員継続希望の方へ**
新所属先（郵便番号、住所、所属機関、所属部署、電話番号、メールアドレス）、新自宅住所、連絡先メールアドレス（所属先／自宅）および、OR誌送付先（所属先／自宅）を事務局にお知らせください。
2017年度の会費はそのままです。2017年11月に2018年度正会員年会費14,400円の請求書を発送いたします。
- 2) **退会希望の方へ**
退会理由（卒業、大学院修了等）を書いて、退会届のメールを事務局に送ってください。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013年度から開始した「学生会員年会費無料化キャンペーン」を継続中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。

2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先等の変更、退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。